

令和5年度草津市教職員夏期研修講座

全11講座

No.	講座名	主な内容	講師	日時	場所	備考
1	人権教育講座	<p>「自分を解放するための人権学習 ～部落問題学習を核として～」</p> <p>2016年に施行された「部落差別解消推進法」から7年たった今も、目に見えない差別やインターネット、SNSによる差別は後を絶ちません。部落差別をはじめとするあらゆる差別の当事者は「世間一般の人たち」であり、「差別を受ける人」ではありません。「誰一人取り残されない」世の中において、すべての人の人権が守られ、互いが受け入れられる、そんな世の中にしていくために、当事者の立場として、何に気づき、何をしていかなければならないのか、ヒントをいただきます。</p>	大阪多様性教育ネットワーク 共同代表 土田 光子さん	8月3日 (木) 9:30 ～ 12:00	教育研究所 研修室	
2	生徒指導講座①	<p>「危機管理的な視点で事例を見立てる生徒指導 ～事例検討を通して～」</p> <p>不登校・いじめ対応・学級崩壊の支援・家庭環境・ヤングケアラーetc 現代の子どもたちを取り巻く様々な事例をもとに、危機管理的な視点で見立て・指導支援・対応していくための方法を演習を通して一緒に考えてくださいます。また、普段はなかなか聞くことができない法的な視点からの質問にも答えただけです。</p>	長野総合法律事務所 弁護士 草津市学校問題サポートチーム アドバイザー 峯本 耕治さん	7月27日 (木) 9:30 ～ 12:00	教育研究所 研修室	生徒指導担当の方は2か3のどちらかに御参加ください。
3	生徒指導講座② (子ども家庭・若者課主催)	<p>「子ども・家庭を取り巻く現代的課題と対策について」</p> <p>大阪府下で子ども・若者の支援を精力的にされ、子ども家庭庁参与としての経験から、ヤングケアラーをはじめとする困難を抱えた子どもに対して、学校現場での支援のヒントとなるお話をしていただきます。</p>	子ども家庭庁参与 辻 由起子さん	7月26日 (水) 13:30 ～ 15:00	キラリエ草津 6F大会議室	生徒指導担当の方は2か3のどちらかに御参加ください。
4	教育相談講座①	<p>「不登校児童生徒とその保護者に寄り添って ～学校復帰、あるいは社会的自立をめざす支援について～」</p> <p>社会、家庭、学校、地域・・・、複雑に絡み合った背景の中で、不登校児童生徒は年々増加傾向にあります。不登校を経験した我が子の子育ての経験や学校に合わない子とその家族のための居場所づくりの活動をしてきた中で感じたり、学んだりしたことをお話していただきます。子どもたちの学校復帰、あるいは社会的自立をめざすために、どんな支援ができるのか、明日からの学校現場での実践のヒントをいただきます。</p>	オープンスペース祐の風 代表 藤原 祐子さん	7月27日 (木) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室	教育相談担当の方は4か5のどちらかに御参加ください。
5	教育相談講座②	<p>「先生方のメンタルヘルス ～少し楽になりませんか～」</p> <p>大津市社会福祉協議会で長年しんどい思いを受け止めてこられた経験から、働きやすい環境やもっと楽になれるコミュニケーション等について教えていただきます。先生方のウェルビーイングのために一緒に考えてみませんか。</p>	龍谷大学特任教授 山口 浩次さん	7月24日 (月) 9:30 ～ 11:30	教育研究所 研修室	教育相談担当の方は4か5のどちらかに御参加ください。
6	特別支援教育講座	<p>「この子たちの応援団になりたい3 ～私たちだからこそできること～」</p> <p>多様性を尊重し、「誰一人ひとり取り残されない」教育をめざす中で、特別な支援を要する子どもの特徴に気づき、寄り添い、応援することはすべての子どもの安心につながります。今年もいくつかの事例から、私たち学校教員にできること、するべきことを一緒に考えます。</p>	野洲市立野洲小学校 校長 細谷 亜紀子さん	8月4日 (金) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室	
7	学力向上講座①	<p>「国語授業の「個別最適な学び」と「協働的な学び」 ～主体的な学びを支える「ロングレンジ」の学習活動～」</p> <p>個別最適な学び・協働的な学びの実現に向け、子どもが自律して学習する場面が多くなる中、小学校国語科の授業デザインはどのようにすべきなのか。一方的に教え込む授業の改善方法から、子ども主体の活動(ロングレンジの学習活動)のアイデアまで、実践事例を交えてご紹介いただきます。</p>	京都女子大学教授 水戸部 修治さん	7月26日 (水) 9:30 ～ 11:45	教育研究所 研修室	
8	学力向上講座②	<p>「小学校・中学校外国語科における〈目標〉(指導)と評価の 一体化に向けて ～中間評価の在り方について～」</p> <p>どんな学習においても、私たち教員は〈目標〉の達成に向けて子どもたちを(指導)し、その成果を「評価」します。この一連の流れをていねいに繰り返すために「中間評価」をどう設定し、どう活用するとよいのか、実践事例を交えて解説していただきます。 *第2回英語推進委員会と兼ねています。</p>	佛光大学准教授 赤沢 真世さん	7月24日 (月) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室	英語教育推進委員の方は御参加ください。

9	ESD ICT教育講座	<p>「ICTでSDGsを具現化する ～社会に出る子どもたちへの教育について考える～」</p> <p>早くからSDGsの理念を掲げ、環境問題に対し企業として貢献できることに取り組んでこられた経験から、やがて社会人となる子どもたちを預かる教員が今どんなことを知っておかないといけないのか、SDGsの取り組み方や課題を解決するための手段としてのICTの可能性について、考える機会をいただきます。</p>	<p>日本ソフト開発株式会社 代表取締役会長 藤田 義嗣さん</p>	<p>7月31日 (月) 13:30 ～ 15:30</p>	<p>教育研究所 研修室</p>	
10	くさつ教員塾 幼児教育講座 (幼児課共催)	<p>「遊びと学びをつなぐ円滑な接続に向けて」</p> <p>なぜ幼児期の遊びと児童期の学びを接続することが必要なのか。円滑な接続に向けて、各就学前施設や小学校が取り組むべき内容や、円滑な接続が生み出す互恵性についてお話しいたします。</p> <p>*『草津市幼保小接続推進会議』の接続期合同研修会と兼ねています。</p>	<p>滋賀文教短期大学教授 伊藤 孝子さん</p>	<p>8月3日 (木) 13:30 ～ 16:00</p>	<p>教育研究所 研修室</p>	
11	研究発表大会① 第1部 奨励論文発表会	<p>①「廊下改造プロジェクト～2階から感じる身近な自然環境～」</p> <p>②「『中学校社会科授業における知識・技能の階層を意識した学習課題の設定』～知るだけから分かる、使える知識の習得を目指して～」</p> <p>③「『自分から、いっしょに、できた!』本気になれる探究的学習を目指して～OIKAMI型スクールESDの創造～」</p> <p>※令和5年度研究奨励事業応募者の中間研修会を兼ねています。</p>	<p>①笠縫東こども園 吉村 涼さん (現矢倉こども園)</p> <p>②草津中学校 水谷 哲郎さん</p> <p>③老上小学 小森 裕美さん</p>	<p>8月2日 (水) 13:00 ～ 14:15</p>	<p>教育研究所 研修室</p>	<p>令和5年度研究奨励事業応募者の方は御参加ください。</p>
	研究発表大会② 第2部 教育講演会 人権教育 (LGBTQ+)	<p>日程・講演内容</p> <p>14:30～14:35 開会行事 14:35～14:50 研究報告 「自ら『はてな』を見つけ、『やり方』を考える子を育てる算数授業～『個別最適な学び』と『協働的な学び』という観点から学習活動を工夫して～」 教育研究所 令和4年度研究員 杉本 久美香</p> <p>14:50～16:30 講演 「性の多様性から人権について考える」</p> <p><講演概要> 出生時に割り当てられた性別がその人の性である。また、誰もが異性を好きになる。このことを「あたりまえ」とした教室・学校になっていませんか？また、子どもたちの性を勝手に決めたりしていませんか？その人の〈性のあり方〉は、その人の大切なもの。その人の「人権」です。それは子どもたちにとっても同じです。 すべての子どもたちが排除されることなく、その人の「人権」が守られ、安心して過ごせる教室・学校にするために、まず私たち大人が〈性のあり方〉〈性の多様性〉について深く知ることが大切です。その上で、私たち大人も含め「じぶん」と隣にいる誰かの「人権」が同じように尊重される、そんな環境をつくるために、自分には何ができるのか、一緒に考えてみましょう。</p>	<p>講師</p> <p>にじいろi-Ru(アイル) 田中 一步さん 近藤 孝子さん</p>	<p>8月2日 (水) 14:30 ～ 16:40</p>	<p>教育研究所 研修室</p>	<p>第1部と入れ替え制で行います。駐車場が混雑しますので、安全に気をつけて研究所へお入りください。</p>

